

東リ株式会社(本社:兵庫県伊丹市 代表取締役社長:永嶋元博)は、
2024年12月10日、Web配信(主催:野村インベスター・リレーションズ株式会社)
にて個人投資家様向け会社説明会を開催致しました。

当日の資料を後頁に掲載しておりますので、ご一読いただければ幸いです。

今後も継続的かつタイムリーな情報開示に留意し、皆様からのご理解、ご信頼を
得られますよう努めてまいります。

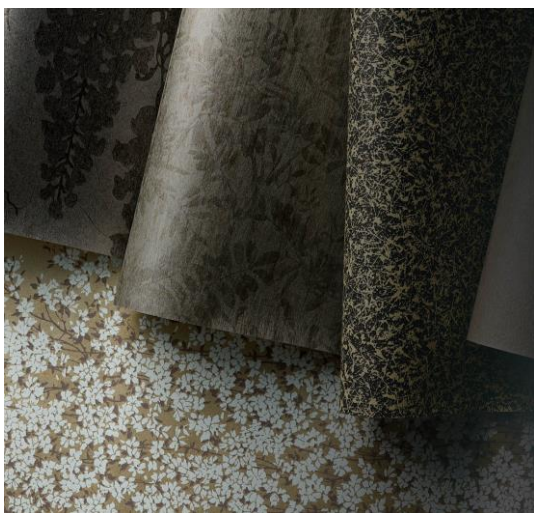
当社グループへのご愛顧を引き続きよろしくお願い申し上げます。



東リ株式会社

個人投資家さま向け

会社説明会資料



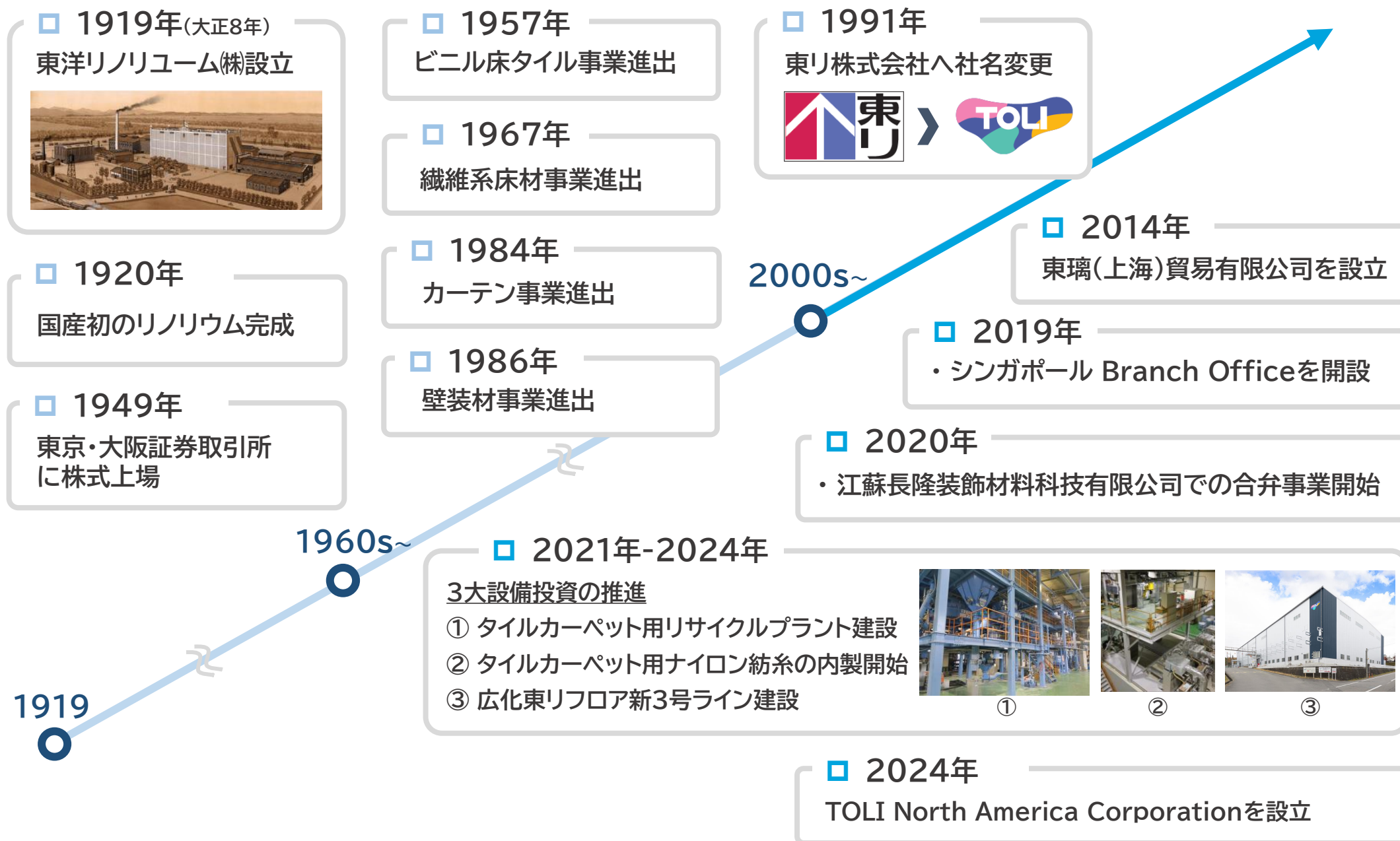
東リ株式会社

2024年12月10日

01 会社概要	P.2
02 業績推移	P.14
03 成長戦略	P.19
04 業績予想・株式情報	P.31

01 会社概要	P.2
02 業績推移	P.14
03 成長戦略	P.19
04 業績予想・株式情報	P.31

- 会社名 / 東リ株式会社
- 業態 / インテリア商品の製造及び販売
- 創業 / 1919年(大正8年)12月1日
- 本社所在地 / 兵庫県伊丹市東有岡5丁目125番地
- 売上高 / 連結 1,024億70百万円(2024/3月期)
- 従業員数 / 連結 1,883名 単体 883名
- 上場取引所 / 東京証券取引所 スタンダード市場 (証券コード:7971)
※2023年10月20日よりプライム市場からスタンダード市場へ市場区分を変更
- 売買単位 / 100株



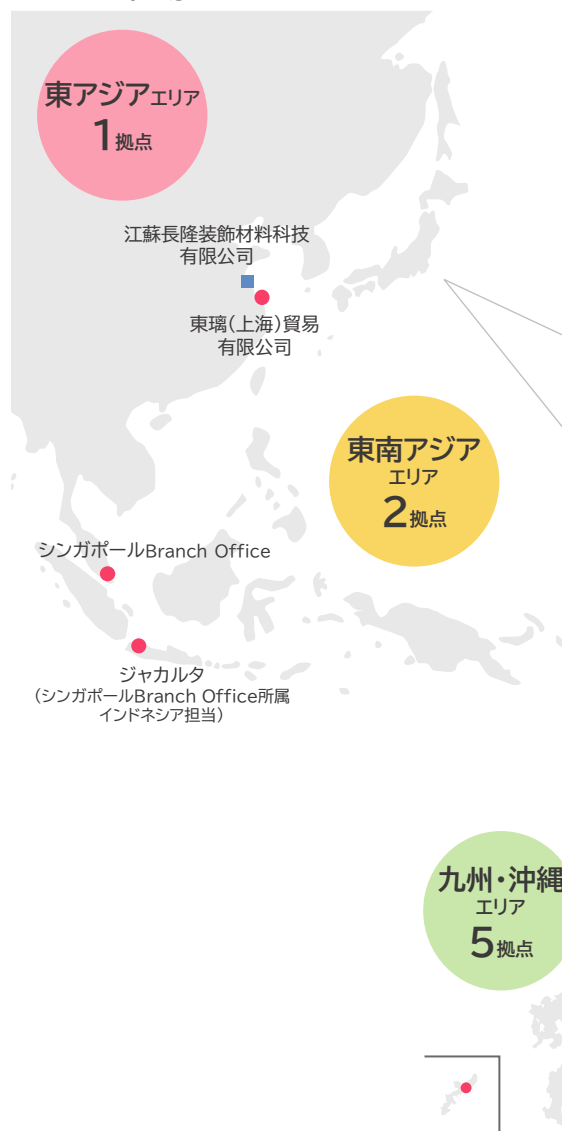
国内・海外拠点

(営業・在庫拠点)



よろこびを敷きつめる

アジア市場

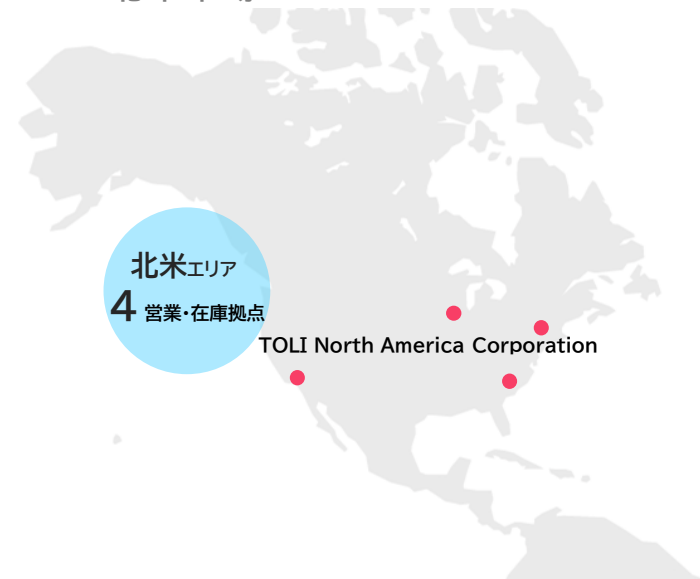


● 海外 **7** ヶ所の営業・在庫拠点(連結子会社含む)

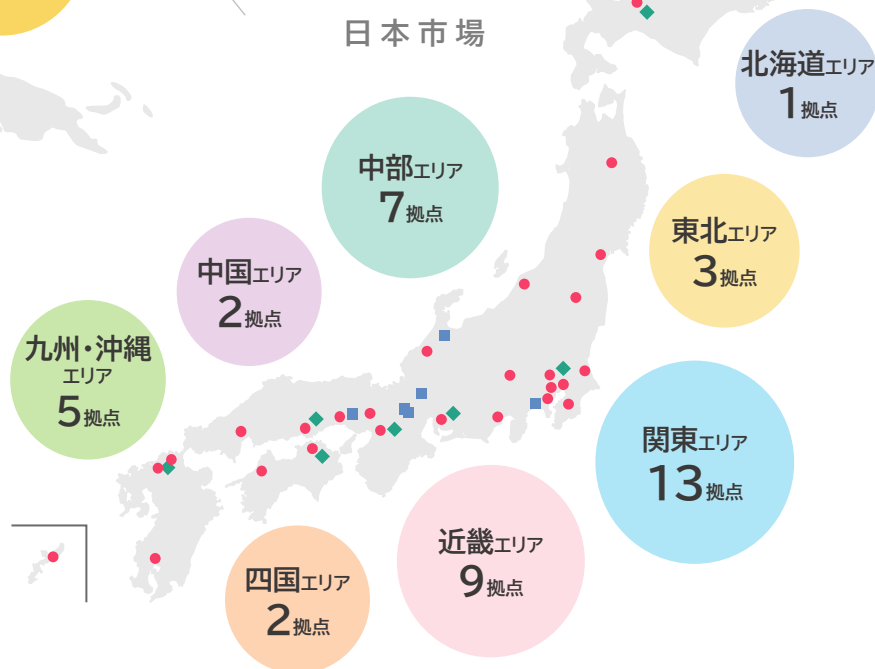
世界 **20** の国や地域に **30** の販売代理店

■ 中国に **1** ヶ所の生産拠点(持分法適用会社)

北米市場



日本市場



● 北海道から沖縄まで国内 **42** 営業拠点
(東リ単体の拠点数)

国内に約 **370** 社の販売代理店

■ 国内 **6** ヶ所の生産工場(連結子会社含む)

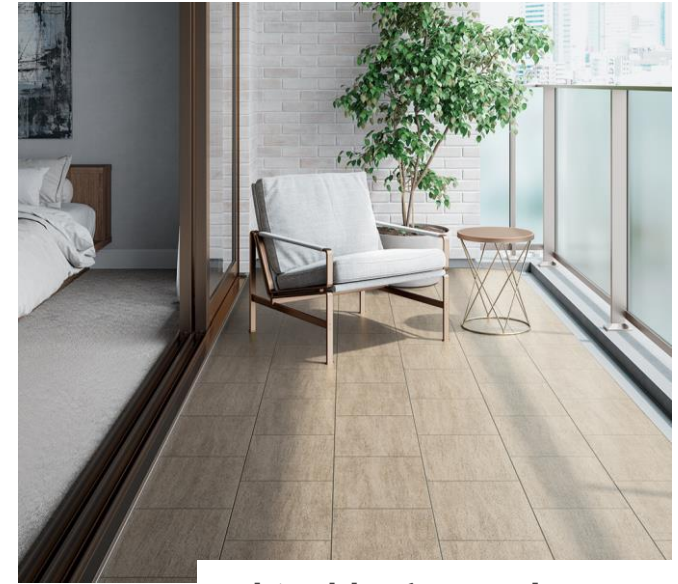
◆ 国内 **7** ヶ所のショールーム



ビニル床タイル



クッションフロア



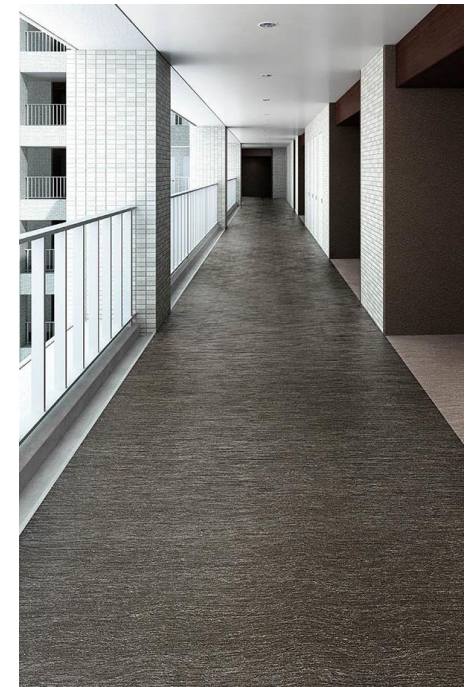
防滑性ビニル床シート



壁装材

カーテン

ロールカーペット





執務室



置き敷きビニル床タイル

タイルカーペット

エントランスホール



ビニル床タイル

打合せコーナー



タイルカーペット



客 室

壁装材

カーテン

タイルカーペット

エントランス

ロールカーペット

宴会場

ロールカーペット



ライブラリー



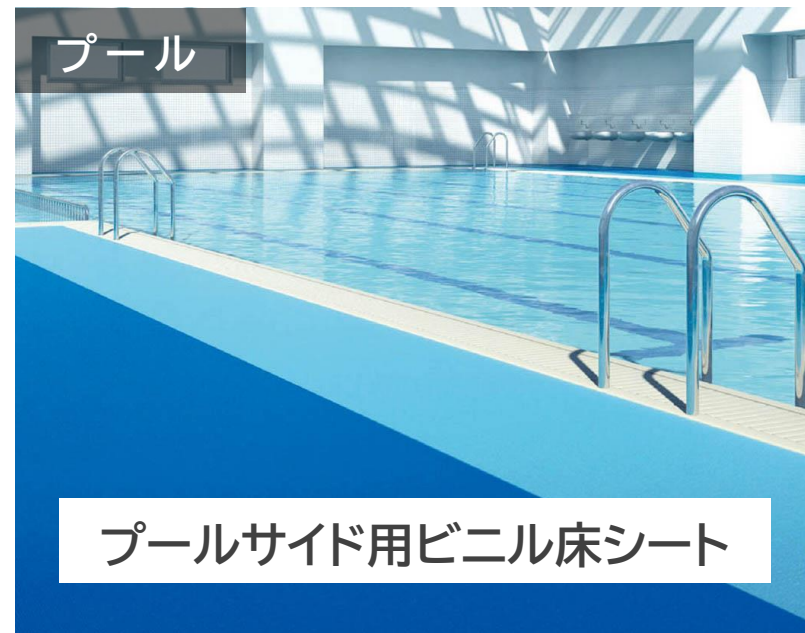
タイルカーペット

体育館



体育館用ビニル床シート

プール



プールサイド用ビニル床シート



待合ホール



タイルカーペット

病室



カーテン

壁装材

処置室



ビニル床シート

機能訓練室



壁装材

ビニル床シート



ショッピングモール



タイルカーペット

食品スーパー



ビニル床タイル

飲食店



壁装材

ビニル床タイル

専門店



ビニル床タイル

東リグループの製品分野と売上構成



よろこびを敷きつめる

工事業



インテリア関連製品の施工等

インテリア卸事業 (東リ製品を除く)

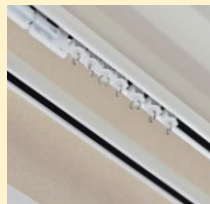


他社インテリア関連製品の仕入れ販売

ウィンドウトリートメント



カーテン



カーテンレール・ブラインド等(仕入商品)

壁装材



ビニル壁紙

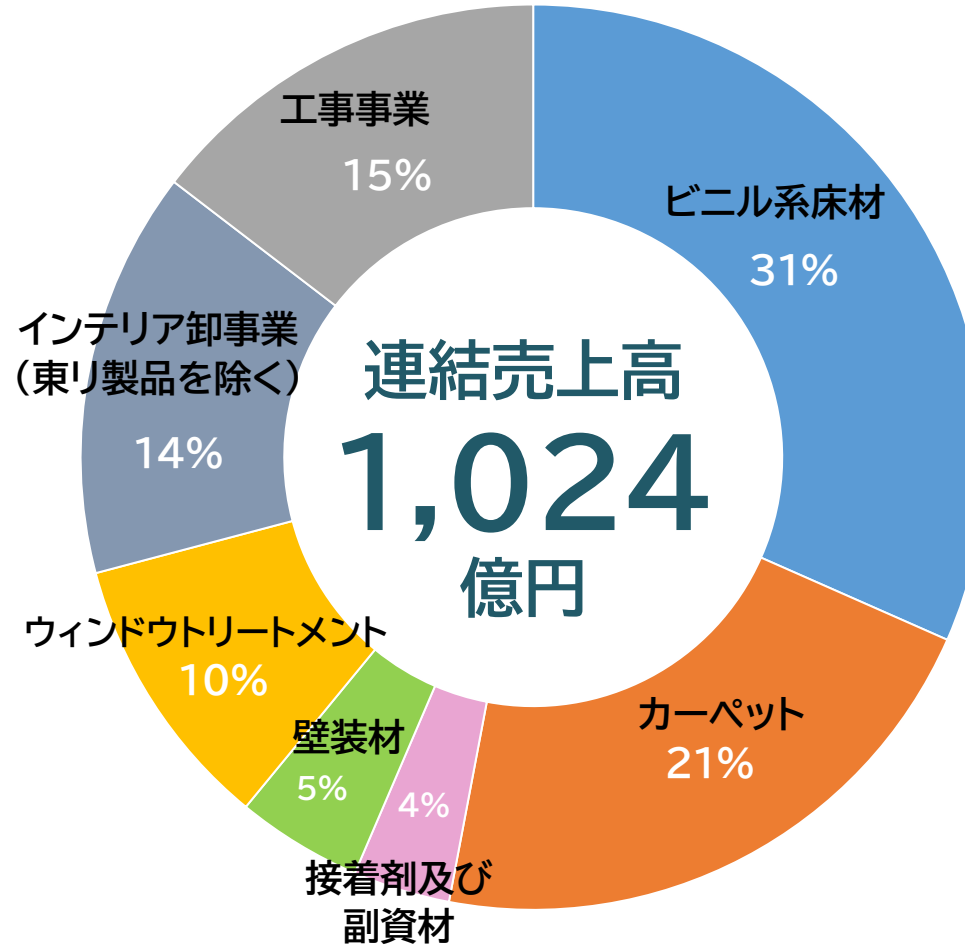


不燃化粧仕上げ材
リアルデコ

接着剤及び副資材



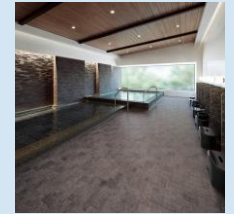
ビニル系床材用／カーペット用 接着剤



ビニル系床材



ビニル床タイル



ビニル床シート

カーペット



タイルカーペット



ロールカーペット

東リグループの特徴と強み

百年の歴史で培った信頼と技術をベースに、商品の企画・デザインから製造・販売・物流・施工・アフターフォローに至るまでをグループで一貫して推進し、さまざまなニーズにお応えすることで、更なる「信頼と技術」を蓄積することが強み。



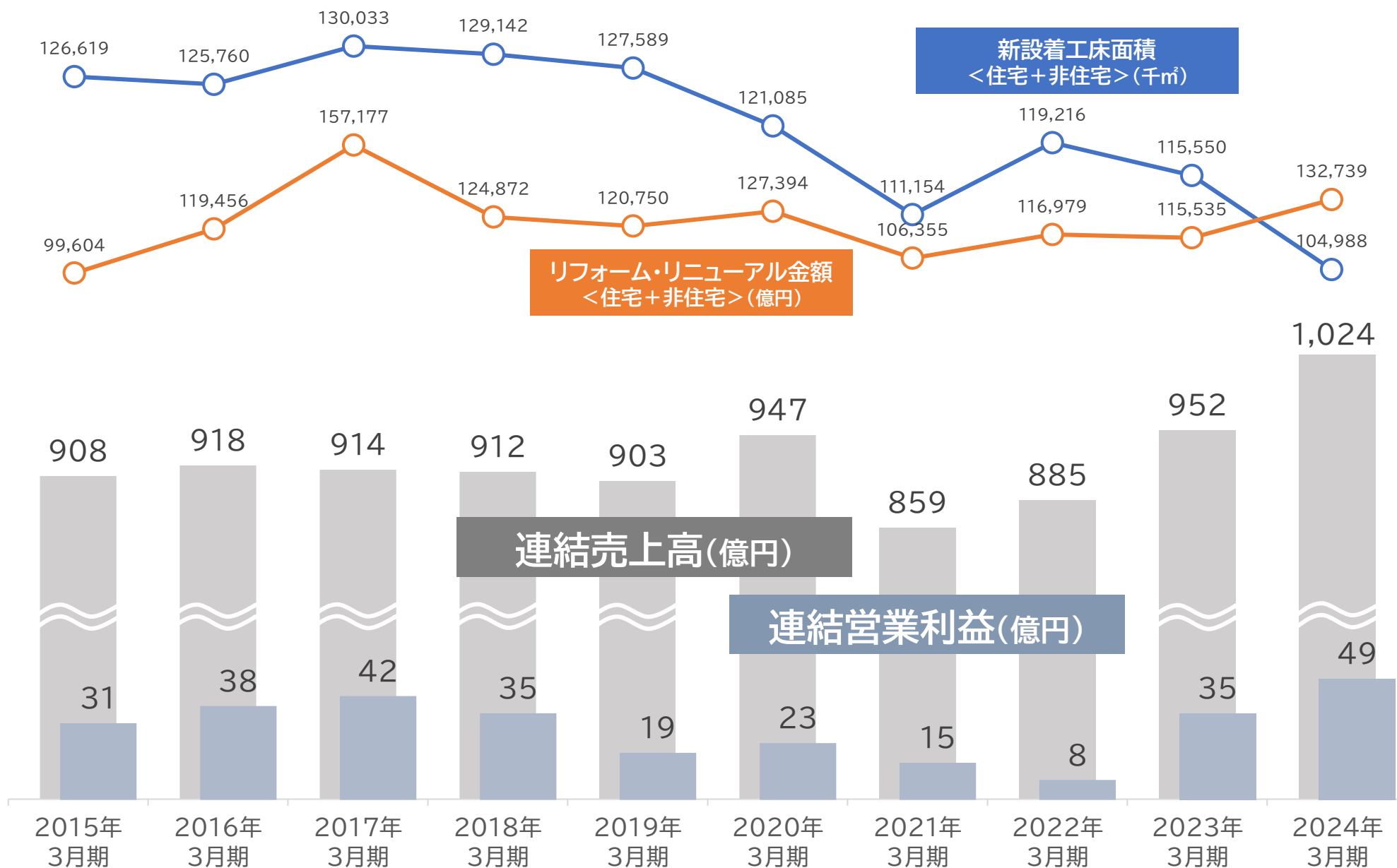
01 会社概要	P.2
02 業績推移	P.14
03 成長戦略	P.19
04 業績予想・株式情報	P.31

事業環境と連結業績推移



よろこびを敷きつめる

出典：国土交通省「建築着工統計調査」及び「建築物リフォーム・リニューアル調査」



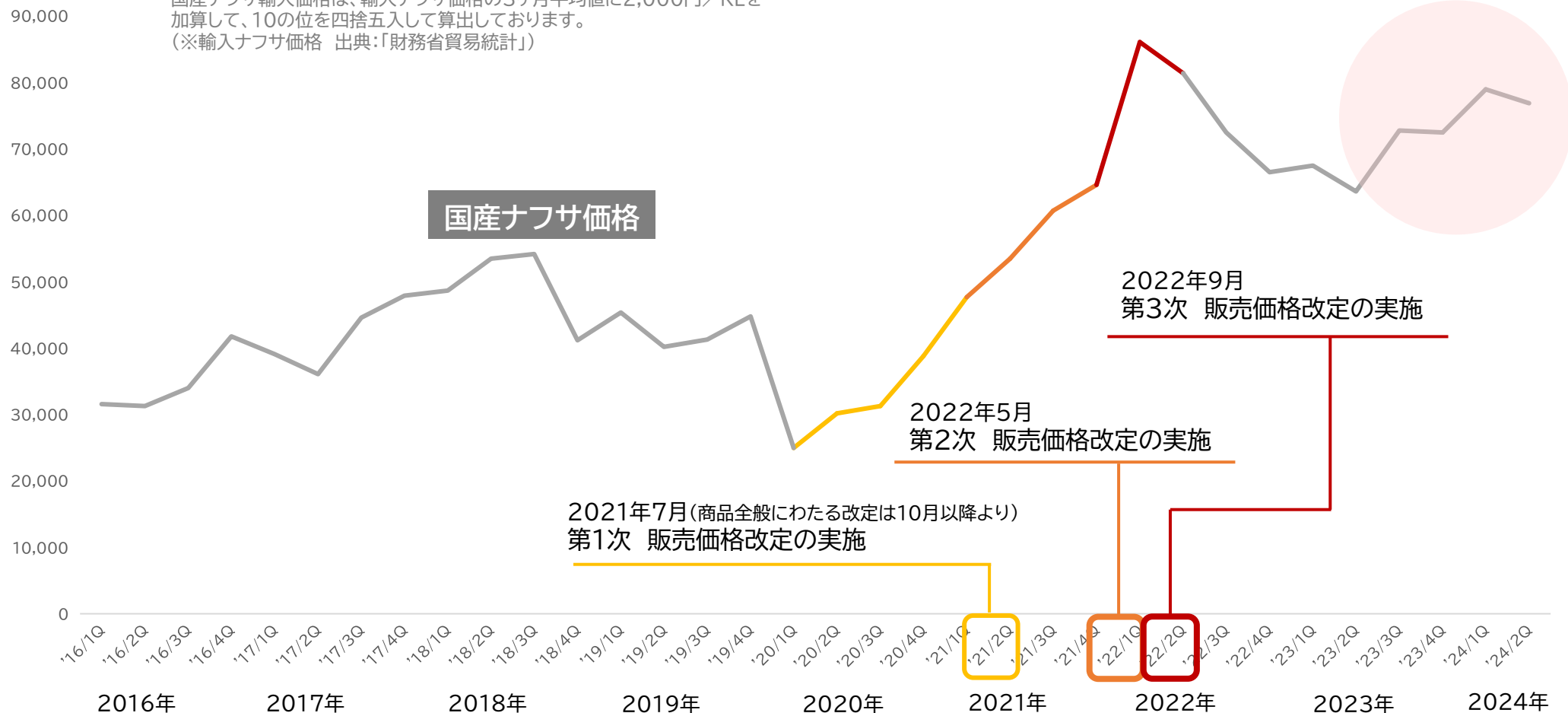
原材料価格の上昇と販売価格の改定

2020年から2022年にかけて、急激に高騰した原材料価格に対して、数次にわたる販売価格改定を実施。また、原材料価格は高止まりが続く中、足元でも様々な社会情勢を背景とするコスト上昇圧力が強まり、今秋以降にて一部製品の販売価格改定を順次実施する。

国産ナフサ価格の推移 と 販売価格改定の実施時期

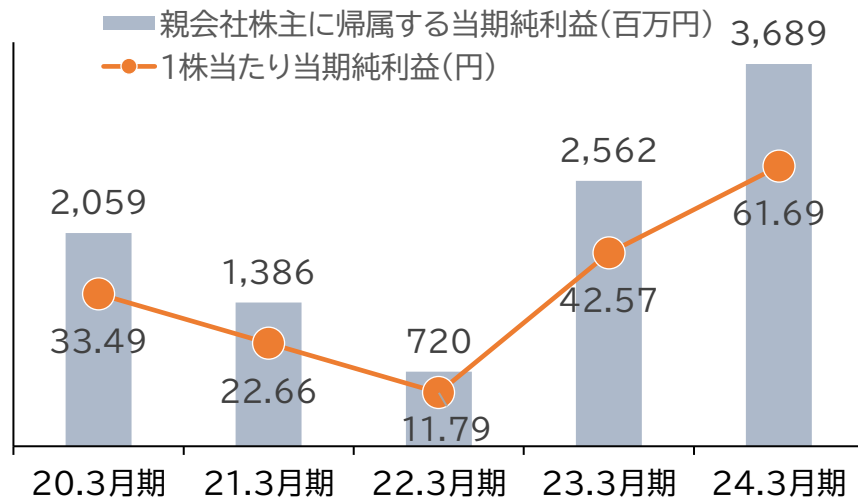
(単位:円/KL)

国産ナフサ輸入価格は、輸入ナフサ価格の3ヶ月平均値に2,000円/KLを加算して、10の位を四捨五入して算出しております。
(※輸入ナフサ価格 出典:「財務省貿易統計」)



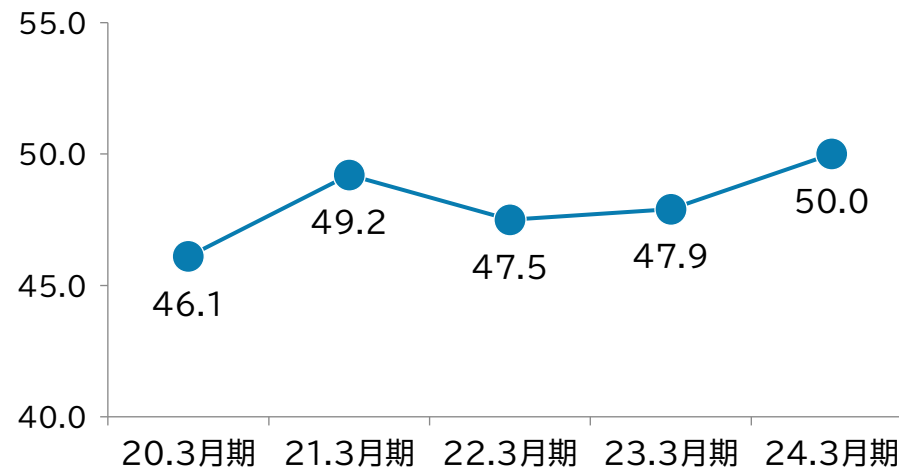
主な経営指標(連結) -1

純利益・EPS



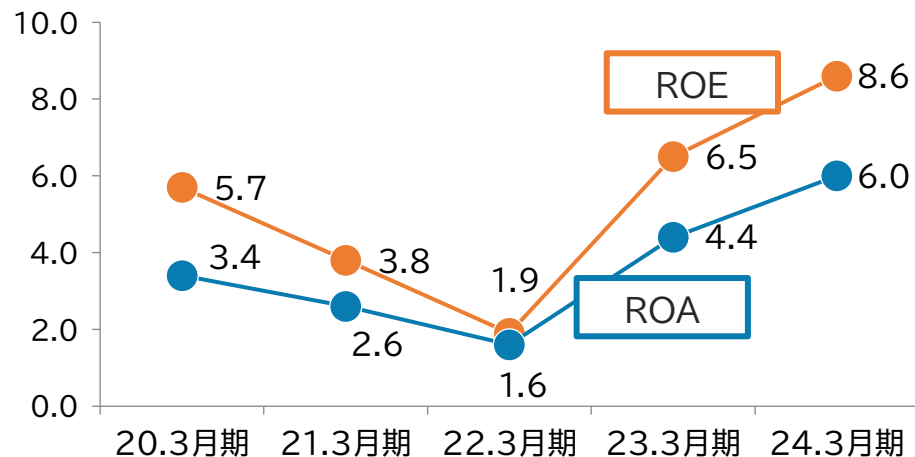
自己資本比率

(%)



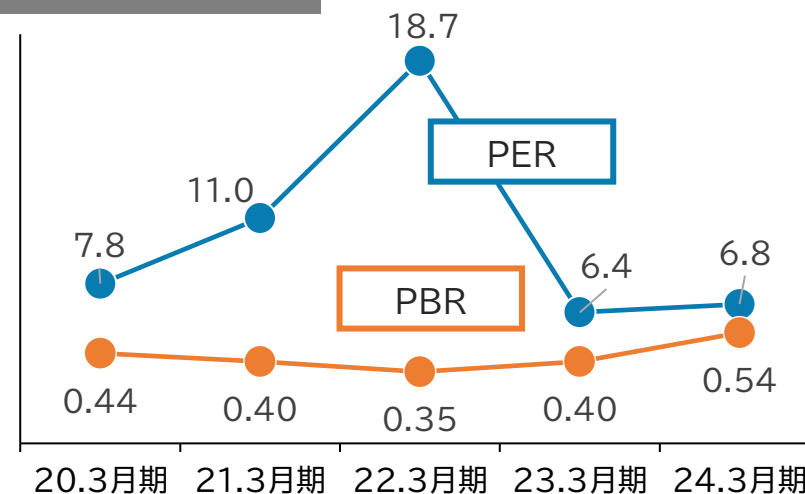
ROA・ROE

(%)



PER・PBR

(倍)



PER : 株価(決算月最終終値) ÷ 期中平均株式数(自己株式を除く)

PBR : 親会社株主に帰属する当期純利益 ÷ 純資産(非支配株主持分を除く)

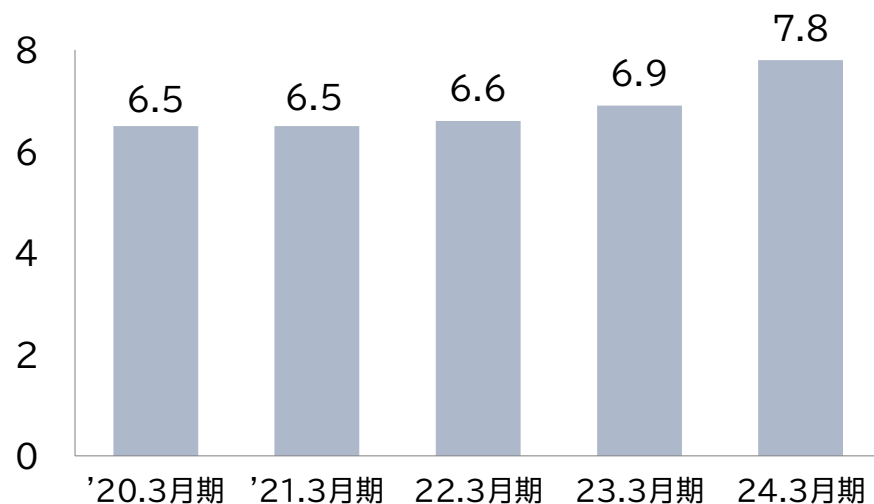
主な経営指標(連結) -2



よろこびを敷きつめる

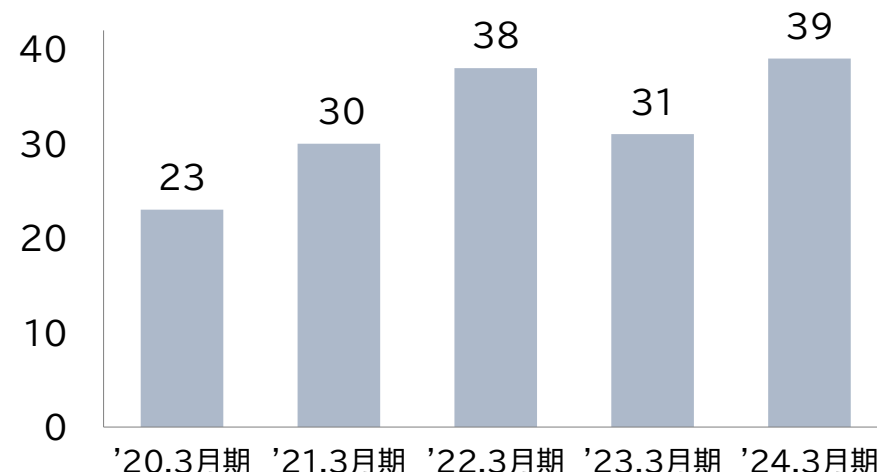
研究開発費

(億円)



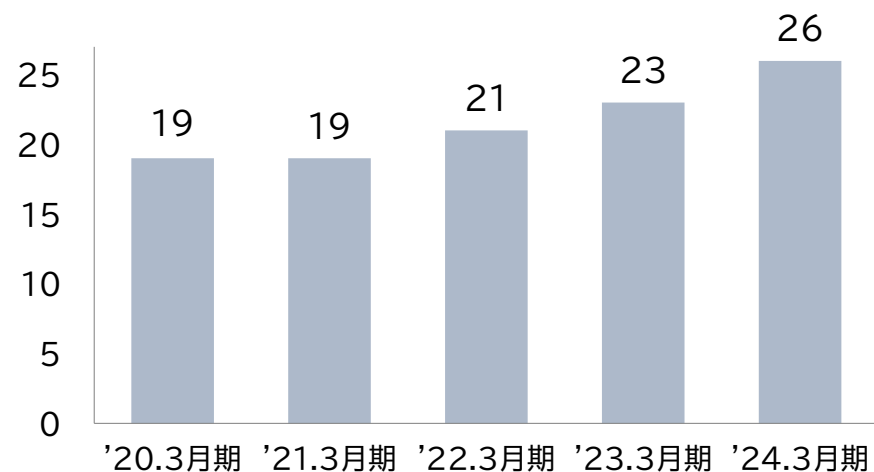
設備投資額

(億円)



減価償却費

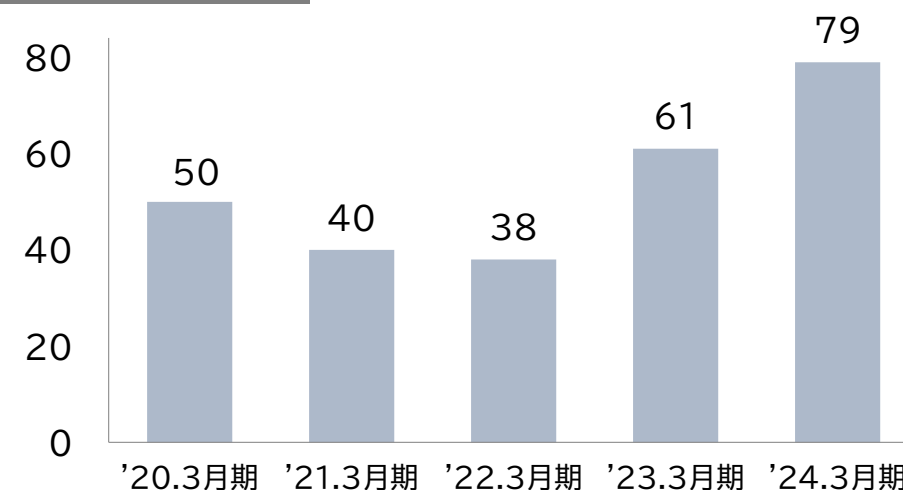
(億円)



※キャッシュ・フローベース

EBITDA

(億円)



※EBITDA: 税金等調整前当期純利益－受取利息＋支払利息＋減価償却費＋減損損失

01 会社概要	P.2
02 業績推移	P.15
03 成長戦略	P.19
04 業績予想・株式情報	P.31

長期ビジョン<TOLI VISION 2030>の実現に向けた 事業環境認識と対処すべき課題

国内新設建築着工量の伸び悩み

- 技術開発力の強化
- 事業領域の拡大
- グローバル事業の推進

気候変動リスクの高まり

- 安心・安全のモノづくり
- 地球環境保全への取り組み

社会的課題に対する意識の高まり

- ESG経営の推進
- コーポレート・ガバナンスの強化

原材料調達環境の変化

- サプライチェーンの最適化

自然災害・パンデミックの発生

- BCP(事業継続計画)

労働人口の減少

- 人材の確保
- 物流体制の再構築

サイバー攻撃の高度化

- 情報セキュリティの強化

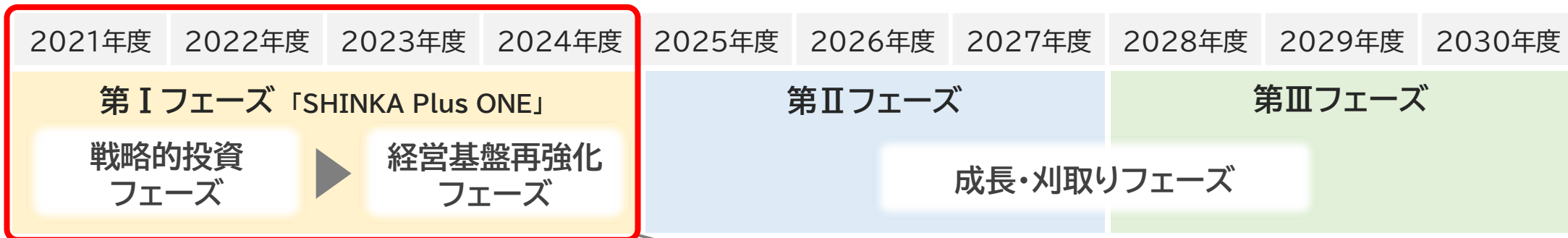
TOLI VISION 2030



ライフスタイルをデザインする企業へ

長期ビジョン達成に向けた計画

《 中期経営計画のスケジュール 》



《 目標指標 》

経営指標	2023年度実績	2024年度まで
売上高	1,024億円	1,000億円以上
営業利益	49億円	40億円以上
ROE	8.6%	7.0%以上
環境負荷低減目標	2023年度実績	2024年度まで
CO ₂ 排出量 (スコープ1・2※1)(2020年度比)	6.9%	—
リサイクル率※2	84.2%	85%以上
産業廃棄物排出量※3 (2019年度比)	45.9%削減	40%以上削減

<TOLI VISION 2030>

2030年度まで
売上高1,000億円企業としての安定的成長
早期に60億円以上
10.0%以上
2030年度まで
30%削減
90%以上
60%以上削減

※1 スコープ1：東リグループの燃料使用にともなう直接排出

スコープ2：東リグループが他社から購入した電気の使用にともなう間接排出

※2 東リグループ国内主要生産拠点・東リ物流㈱および本社の排出物に占める、グループ内リサイクル＋有価リサイクルの割合

※3 東リグループ国内主要生産拠点・東リ物流㈱および本社の排出物のうち、グループ内リサイクル＋有価リサイクル以外の排出物

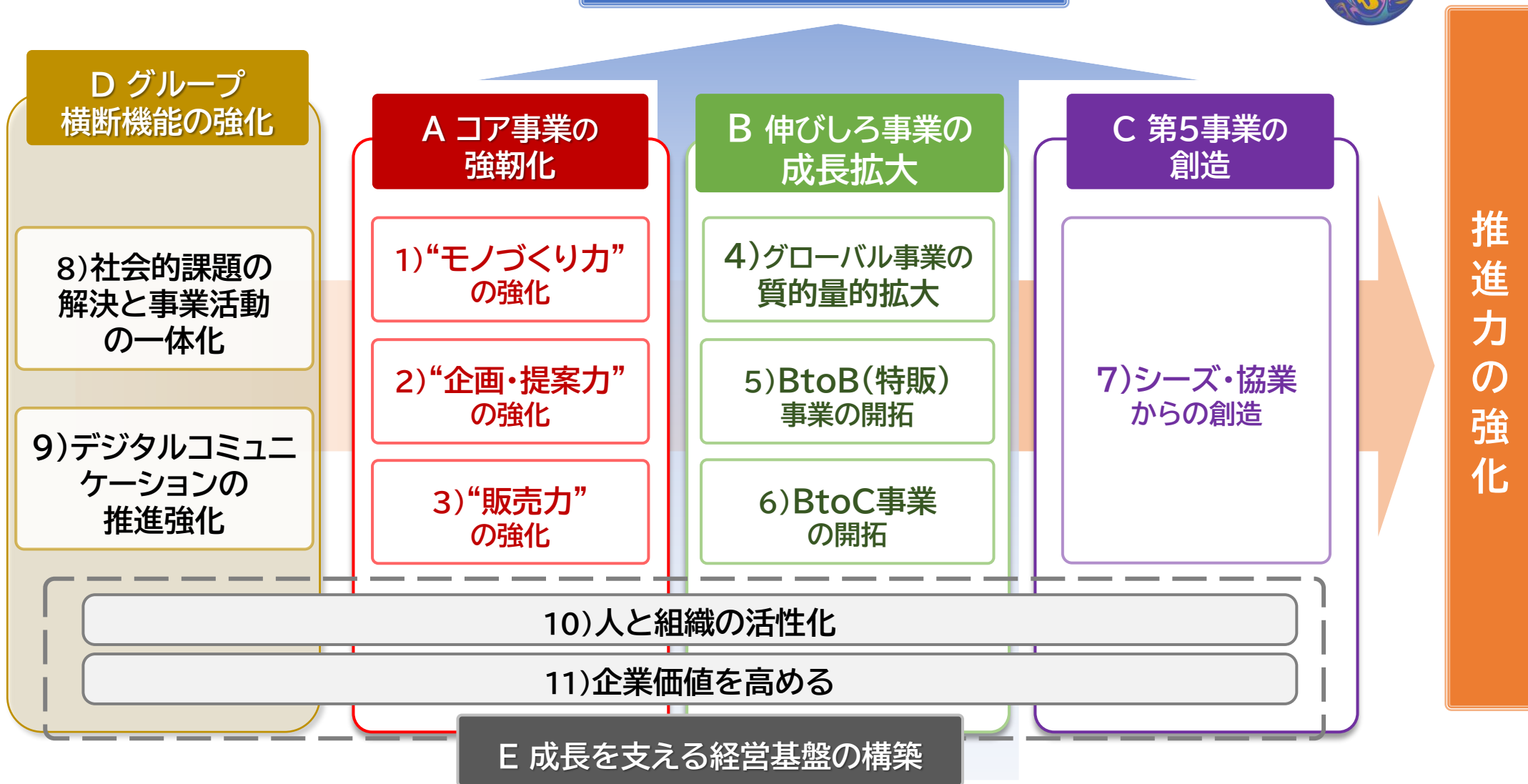
「SHINKA Plus ONE」戦略体系図



よろこびを敷きつめる

長期ビジョンの達成

TOLI VISION



A～E : 5つの重点戦略

1)～11) : 11の取組みテーマ

36の実行戦略(表記無し)

成長の核となる3大設備投資の概要と進捗

「TOLI完全循環型リサイクルシステム」の心臓部

タイルカーペットリサイクルプラント

産業廃棄物排出量の削減 / CO₂排出量(スコープ3)の削減

- **2021年5月**
1号プラント稼働、タイルカーペットリサイクル本格化
- **2022年6月**
「TOLI完全循環型リサイクルシステム」の確立
環境対応型タイルカーペット「GA-3600 サスティブバック」発売
- **2024年～**
2号プラント稼働による処理能力増強、リサイクル量の更なる拡大

川上技術内製化の取り組み

タイルカーペット用ナイロン紡糸設備

サプライチェーンリスクの軽減 / 独自技術の開発で次世代新製品へ

- **2021年8月**
当社初のナイロン紡糸設備稼働。タイルカーペットの安定供給開始
- **2022年6月**
「GA-3600 サスティブバック」発売(一部に自社内製糸を使用)
- **2023年10月**
全て自社内製糸で構成した「ソコイタリ サウンドスケープ」新発売
- **2024年～**
自社内製糸を使用した製品拡充及び次世代新製品の開発

新たなビニル床シートの誕生

広化東リフロア新3号ライン

ビニル床シートの生産性向上 / 新製法・新技術による競争力強化

- **2023年1月**
ビニル床シートの新ライン稼働。生産性の向上
- **2023年8月**
新ラインで生産となる「NS800」発売
- **2023年10月**
「ヒトエシシリーズ」新ラインでの生産開始
- **2024年～**
新製法・新技術によるビニル床シートの競争力強化

成長の核となる3大設備投資の概要と進捗

タイルカーペットリサイクルプラント

2021年 5月
1号プラント稼働



+

2024年 4月
2号プラント稼働



||

約3.5倍のリサイクル処理が可能に

成長の核となる3大設備投資の概要と進捗

タイルカーペット用ナイロン紡糸設備

2021年 8月

1号機稼働

+

2023年 4月

2号機稼働

+

2025年 春

3号機稼働予定



自社内製糸を使用
した製品の拡充

・

次世代新製品開発

成長の核となる3大設備投資の概要と進捗

広化東リフロア新3号ライン

2023年 1月
新ライン稼働

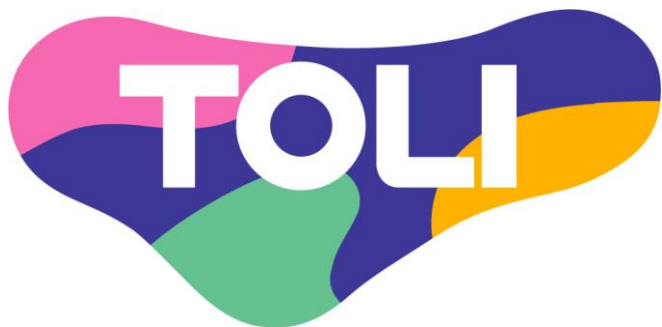
『 HITO E 』／『 NS800 』



品質・施工性の改善 ／ 新製品の開発

東リ × T.LEAGUE フロアマット共同検証をスタート

- 2024年8月24日(土)～2025年3月16日(日)に開催される「Tリーグ2024-2025シーズン」の一部試合において、当社が開発したフロアマットを試合会場に敷設し、実地検証を実施
- 検証結果を踏まえ、2025-2026シーズンからの本格運用を目指す
- 今後もスポーツ市場の開拓を積極的に実施し、事業領域の拡大を図る



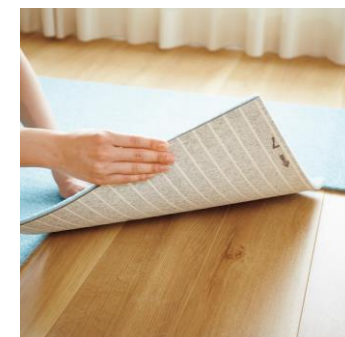
『LAYフローリング ピタフィー』や『東リファブリックフロア』の販売好調

簡単リフォーム床材としてDIYニーズを捉え、一般ユーザー様への認知度も向上。

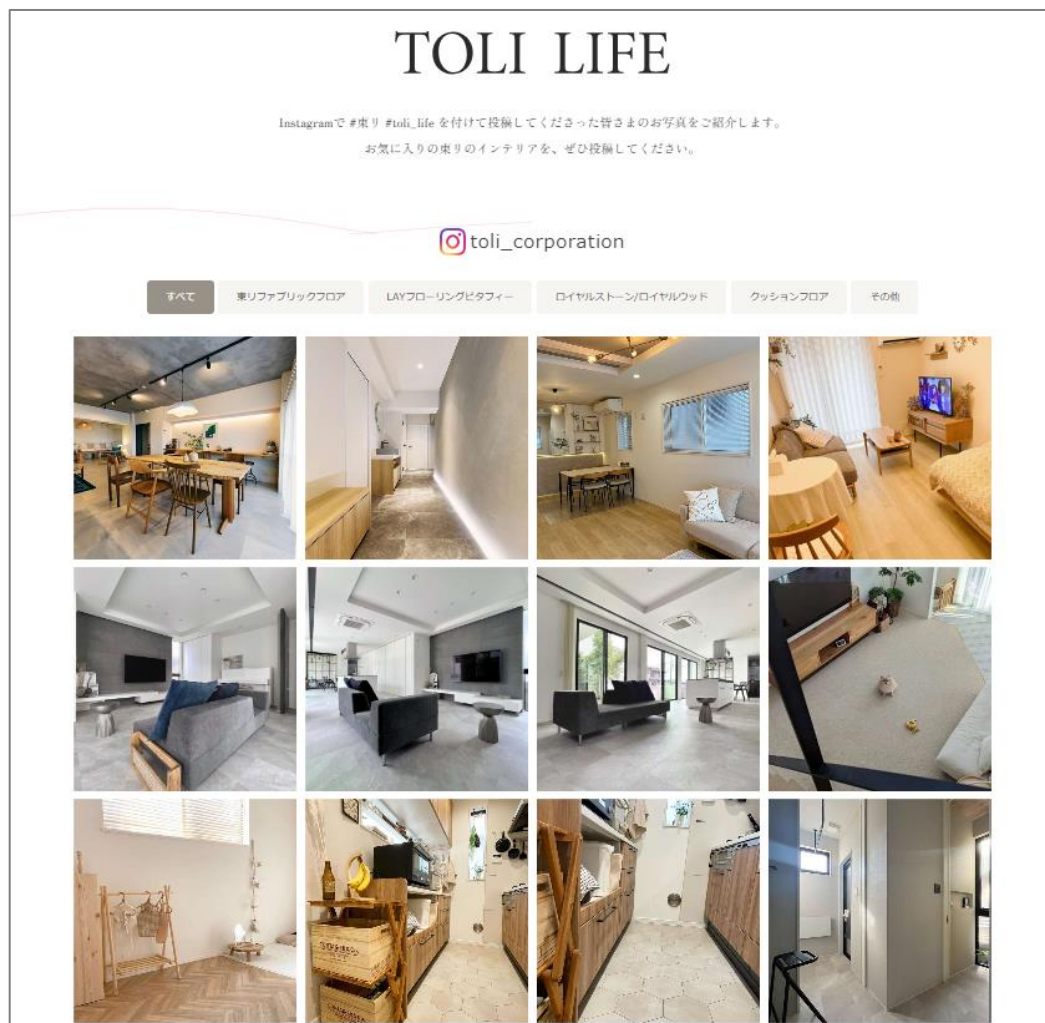
LAYフローリングピタフィー



東リファブリックフロア



Instagramを活用した『TOLI LIFE』の開設(7/6)



- 「LAYフローリング ピタフィー」や「東リファブリックフロア」など、一般ユーザー様にも認知度が向上している商品を中心に多数の投稿が集まっている
- さらなるブランド力向上と拡販に向け、一般ユーザー様へのデジタルプロモーションを強化

📌 Instagramで #東リ #toli_life を付けて投稿してください。皆さまのお写真をご紹介します。
(当社ウェブサイト「TOLI LIFE」の画面)
<https://www.toli.co.jp/toli life/>



01 会社概要	P.2
02 業績推移	P.14
03 成長戦略	P.19
04 業績予想・株式情報	P.31

2025年3月期 連結業績見通し

※ 5/8発表 通期の業績予想からの修正はありません

(単位:百万円 ※単位未満切り捨て)

	2024年3月期	2025年3月期		
	通期	業績予想値 (5/8発表)	前年比(%)	前年差
売上高	102,470	105,000	+ 2.5	+ 2,529
営業利益	4,978	4,100	▲ 17.6	▲ 878
経常利益	5,240	4,250	▲ 18.9	▲ 990
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,689	3,000	▲ 18.7	▲ 689

Point

- 原材料価格・エネルギーコスト・物流費等の様々な上昇を見込み、増収減益の見通し
- 中期経営計画『SHINKA Plus ONE』最終年度経営指標、連結売上高1,000億円以上、連結営業利益40億円以上の達成を目指す

■ 売上の拡大

- 5月・7月・10月発売、並びに12月発売予定の新製品販促活動への注力
- 「GA-3600 サスティブバック」をはじめとする環境配慮型製品のさらなる拡充
- お客様のニーズにフィットした「伸びしろ」製品のさらなる拡販
- 新製品発表会や各種展示会を活用したブランド力の向上 など

■ 製造原価低減と新製品開発

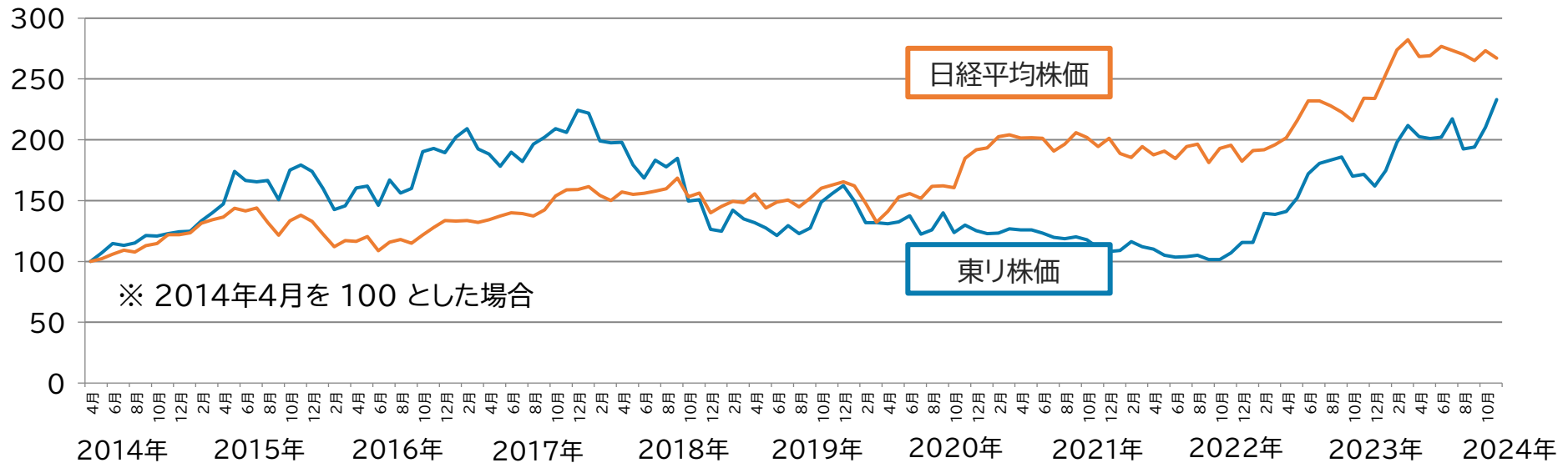
- 「SHINKA Plus ONE」における3大設備投資(※)によるさらなるコストダウンと品質改良
(※)タイルカーペットリサイクルプラント、タイルカーペット用ナイロン紡糸機、広化東リフロア新3号ライン
- 次世代新製品の早期開発 など

■ 次期中期経営計画の策定

- 現中計「SHINKA Plus ONE」の総点検と次の成長に向けた事業戦略の立案
- 戦略に基づくキャピタルアロケーション計画の立案(設備投資・人的投資・株主還元 等) など

株価・出来高の推移

12月5日終値：457円
年間配当予想：19円 予想配当利回り：4.1%



今後の資本政策について(11/1発表)

PBR改善に向けたさらなる取組みについて

(1) 次期中期経営計画の策定

- 成長戦略並びに目指すべき経営指標の策定
- キャピタルアロケーション計画の策定
- 2025年4月上旬の公表を予定

(2) 株主還元方針の見直し

- 次期中期経営計画における株主還元方針の見直し

項目 (連結)	現中期経営計画「SHINKA Plus ONE」				次期中期経営計画
	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 (予想※)	2025年度～2027年度
配当 (うち中間)	8円 (0円)	10円 (0円)	19円 (3円)	19円 (5円)	・ 連結配当性向50%、又はDOE3.5%を目安に安定的な配当を継続 ・ 年間配当は19円を下限とする ・ 総還元性向は3ヶ年平均70%以上を目指す
配当性向	67.9%	23.5%	30.8%	37.5%	
DOE	1.3%	1.5%	2.6%	2.4%	
総還元性向	94.2%	24.8%	39.8%	51.0%	

※2024年9月末時点

IR資料の入手場所・方法について

トップメッセージや中期経営計画、最新のIR資料のほか、業績の推移など各種データをご参照ください。

IRサイトトップページ:

<https://www.toli.co.jp/ir/>



【IR情報ページでご覧いただける主な情報】

- ・トップページ
 - ー最新IRニュース
 - ーIRスケジュール
- ・経営方針
 - ートップメッセージ、長期ビジョン・中期経営計画
 - ー事業等のリスク
 - ーコーポレートガバナンス ほか
- ・個人投資家の皆様へ
 - ー東りの歩み・強み、事業内容 等
- ・IR資料室
 - ー決算短信、有価証券報告書 ほか
- ・業績・財務情報
 - ー業績ハイライト、チャートジェネレーター
- ・株主・株式情報
 - ー株主総会関係資料、株主還元・配当
 - ー株式基本情報 ほか



トップメッセージ



個人投資家の皆様へ



IR資料室

最新IRニュース

[IRニュース一覧](#) >

2023.05.09 NEW		
2023年3月期 決算短信 (日本)	263,943 byte	263KB PDF
2023.05.08 NEW		
業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ	106KB	PDF
2023.04.27 NEW		
IR情報サイト 全面リニューアルのお知らせ	158KB	PDF
2023.03.27		
中期経営計画「SHINKA Plus ONE」期間設定の修正について	855KB	PDF

株価をリアルタイムで確認する
Yahoo!ファイナンスの株価情報

最新IR資料
最終更新日: 2023.05.09

2023年3月期 決算短信 (日本基準)
(連結) **PDF** 257KB

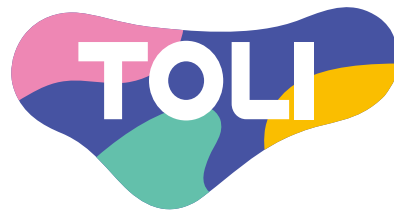
一括ダウンロード (0.2MB)

IRに関するお問い合わせ先

東リ株式会社 経営企画部

e-mail

toli_ir@toli.co.jp



東リ株式会社

本資料に関する注意事項

本資料に記載されている東リグループの計画・戦略・見通しのうち、歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しです。これらは、現時点で入手可能な情報に基づいた東リグループの仮定および判断によるものであり、実際の業績等は、さまざまな要因により、これらの見通しと異なる可能性があります